

一般教育訓練明示書

講座の名称	群馬県立県民健康科学大学 看護学教員養成課程				
実施方法	①(通学) (昼間・夜間・土日) ② 通信 スクーリング(回数 回)				
指定講座番号(15桁)	1020097	—	1510012	—	0
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間 平成24年4月1日	過去一年の講座実績	入講者数(累積) (15人)	修了者数 (15人)	
訓練期間	12ヶ月		総訓練時間	750時間	
1. 教育訓練目標					
①取得目標とする資格の名称、目標レベル		看護師等学校養成所専任教員			
②①に係る資格・試験等の実施機関名称		厚生労働省			
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等		保健師、助産師、看護師の資格取得後、常勤(週40時間)換算で、5年以上の実務経験			
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況		看護師等学校養成所専任教員			
2. 教育訓練の内容					
教科 (カリキュラム)		時間	使用教材名		
基礎分野 6科目(下記内訳)					
看護実践と倫理		15時間			
教育実践と倫理		15時間			
情報と教育		15時間			
教育の原理		15時間			
教育評価論		15時間			
青年期の発達と学習		15時間			
専門分野 14科目(下記内訳)					
看護の本質と専門性Ⅰ		15時間			
看護の本質と専門性Ⅱ		15時間			
教員と学生の理解		15時間	看護学教育における授業展開		
看護学教育制度論		15時間	看護教育学 第6版		
看護学教育課程論Ⅰ(カリキュラム編成の基礎)		15時間	看護教育カリキュラム—その作成過程看護教育学 第6版		
看護学教育課程論Ⅱ(カリキュラム構成の理解)		30時間	看護教育カリキュラム—その作成過程看護教育学 第6版		
看護学教育課程論Ⅲ(カリキュラム編成の実際)		135時間	看護教育カリキュラム—その作成過程看護教育学 第6版		
看護学教育授業展開論Ⅰ		15時間	看護教育学 第6版看護学教育における授業展開		
看護学教育授業展開論Ⅱ(講義)		120時間	看護教育学 第6版看護学教育における授業展開		
看護学教育授業展開論Ⅲ(演習)		90時間	看護教育学 第6版看護学教育における授業展開		
看護学教育授業展開論Ⅳ(実習)		90時間	看護教育学 第6版看護学教育における授業展開		
看護学教育評価論		45時間	看護学教育における講義・演習・実習の評価看護学教育における授業展開		
看護学教育研究		45時間			
看護学教育組織運営論		15時間			
合計		750時間			
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)					
①受講するに当たって必要な実務経験等		保健師、助産師、看護師の資格取得後、常勤(週40時間)換算で、5年以上の実務経験			
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準		大学入学資格			
③その他					

一般教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況					
(1) 資格取得状況					
① 前年度内の受講修了者数	15	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	15	人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	15	人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	15	人			
(2) 受講修了者による講座の評価等					
① 回答者総数	15	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	10	人	②A: 就業者計	10人
	2 非正社員、派遣社員		人		
	3 その他の就業(自営業等)		人		
	4 非就業	5	人	②B: 非就業者計	
③ 受講開始前と現在の就業先の変化	1 受講開始時の就業先と現在の就業先は同じ	10	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	10人
	2 受講開始時の就業先と現在の就業先(自営業等含む)は異なる(転職)		人		
	3 受講開始時は就業していたが、現在は就業していない		人		
④ 受講後の就業形態	1 正社員	14	人	④A: 就業者計	14人
	2 非正社員、派遣社員		人		
	3 その他の就業(自営業等)		人		
	4 非就業者	1	人	④B: 非就業者計	
⑤ 受講後の賃金変化	1 3割以上増加した		人	⑤の回答数合計 ※④Aと同数(又はそれ以下)	12人
	2 1割以上3割未満増加した		人		
	3 1割未満増加した		人		
	4 変わらない	10	人		
	5 1割未満減少した		人		
	6 1割以上3割未満減少した		人		
	7 3割以上減少した	2	人		
⑥ 講座の受講の効果	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	1	人	⑥の回答数合計	15人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	1	人		
	3 社内外の評価が高まる	2	人		
	4 早期に転職・再就職できる	1	人		
	5 希望の職種・業界に転職・再就職できる	2	人		
	6 より良い条件(賃金等)で転職・再就職できる	2	人		
	7 趣味・教養に役立つ	1	人		
	8 その他の効果	3	人		
	9 特に効果はない	2	人		
⑦ 受講開始時に就業していなかった受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	5	人	⑦の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	5人
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した		人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した		人		
	4 就職していない		人		
⑧ 講座の全体評価	1 大変満足	8	人	⑧の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	15人
	2 おおむね満足	7	人		
	3 どちらとも言えない		人		
	4 やや不満		人		
	5 大いに不満		人		
(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)					
5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法					
11に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	教科担当教員により試験、レポートで習得度を確認している。				
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数					
6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法					
所定の授業時間の3分の2以上を出席し、本課程に12ヶ月在籍し、所定の単位及び時間数(35単位 750時間)を習得した場合、その結果を学長に報告し、学長により修了証が交付される。					

一 般 教 育 訓 練 明 示 書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法	
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	希望に応じて、個別に指導を行っている。
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	求人情報の提供
8. その他の事項	
指定教育訓練実施者名 及び代表者名	群馬県 (代表者名: 山本 一太)
住所及び連絡先	群馬県前橋市大手町1-1-1 TEL 027-223-1111
施設名称及び施設長名	群馬県立県民健康科学大学 (施設長: 学長 柏倉 健一)
住所及び連絡先	群馬県前橋市上沖町323-1 TEL 027-235-1211
給付制度担当部署・者	教務係 (担当者: 井口 久実)
連絡先	TEL 027-235-1211
一般教育訓練経費	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 250,000 円
支払い方法	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。) 円
① 一括払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。) 250,000 円
② 分割払	(うち、必須教材費 円)
③ 両方可能	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 円
	① 副読本代(税込額) 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額) 円
	③ 施設維持費(税込額) 円
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額) 円
	3. 総額 (1+2) (税込額) 250,000 円

〔特記事項〕

--